

39th Annual Meeting of the Japanese Society of Health and Medical Sociology

第39回 日本保健医療社会学会大会

大会テーマ

「障害」と「支援」を どう考えるのか

大会長：小澤 温(筑波大学)

期 間：2013年5月18日(土)～19日(日)

会 場：東洋大学・朝霞キャンパス(〒351-8510 埼玉県朝霞市岡48-1)

プログラム

5月18日(土)

大会長講演 「今改めて『障害』と『支援』を考える」

教育講演1 「障害の定義と障害者政策を考える」

佐藤久夫氏(日本社会事業大学教授・内閣府障害者政策委員会委員)

教育講演2 「社会学からみた障害の概念」

星加良司氏(東京大学大学院教育学研究科講師)

5月19日(日)

シンポジウム 「『障害』と『支援』を考える」

ラウンドテーブルディスカッション

「遺伝相談へのアプローチ：血友病患者・家族および薬害HIV被害者・家族の事例より」

「ユニバーサル化する大学と要支援学生：保健医療福祉教育の連携課題として考える」

「「生きなおす」語りの分析：「病気／健康」を凌駕するわたしたちの生き方」

「病いの語り：哲学と人類学・社会学の架橋」

「発達障害当事者研究とエスノメソドロジー：「社会性の障害」を再考する」

大会参加費：事前申込(～2013.3.31)

学会員 5,000円、非学会員 6,000円、学生(学会員) 3,000円、学生(非学会員) 4,000円、懇親会 4,000円

当日受付(2013.4.1～)

学会員 6,000円、非学会員 7,000円、学生(学会員) 4,000円、学生(非学会員) 5,000円、懇親会 4,000円

振込先：ゆうちょ銀行 00100-8-512821 第39回日本保健医療社会学会大会

大会ホームページ：<http://square.umin.ac.jp/medsocio/conf2013/>

大会事務局：E-mail hokeniryoshakai39@gmail.com

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学・東京キャンパス・小澤研究室

大会校担当：事務局長 的場 智子(東洋大学・朝霞キャンパス)